

第73期

業務報告書

自/2022年4月1日 至/2023年3月31日



心のふれあい 大切に…

吉備信用金庫

ごあいさつ

初夏の候、会員の皆様には益々ご盛栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は吉備信用金庫に対し多大なご支援とご協力、そして格別のお引立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、2022年度の日本経済は、ウィズコロナの段階に移行したことにより、景気持ち直しの動きがみられました。全国旅行支援や観光目的の外国人の入国規制が段階的に緩和されたことで、観光地はにぎわいが戻ってきています。一方、ロシアによるウクライナ侵攻等により、国際的な原材料価格が上昇するなか、急激な円安の進行が国内の物価上昇に拍車をかけ、価格転嫁が困難な中小零細企業の業績悪化が予想されます。また、世界各国の中央銀行が急激なインフレを抑制するために、金利引き締め動きを強めるなど、世界経済の動向が我が国の金融・経済に与えるリスクが心配される状況になっており、日本経済を取り巻く環境は不確実性が増しています。

このような状況下、当金庫は、コロナ禍の影響が残るなか、原材料等の高騰や物価上昇の影響を受けた先をはじめ、事業者の皆様には、必要な資金繰り支援を迅速かつ柔軟に行いました。また、ビジネスマッチングによる販路拡大、専門家と連携した経営改善等のコンサルティング機能の強化を図りました。個人のお客様には、ライフプランの実現に向けた、終活、年金、資産運用等の各種相談会を開催し、生活に密着した様々な相談にきめ細かく対応しました。

加えて「S-スタ」では、「移住・創業」「事業支援」「まちづくり」を金庫のコア業務として取組み、住宅相談会や移住イベントの開催による不動産情報の提供等、地域の人口増加策として取組みました。また、創業希望者に対しては、地域情報の提供や創業後のSNSによる情報発信を行ったほか、まちづくり団体等と連携し、町のにぎわいづくりに努めました。

当金庫では、『お客さまの喜びを喜びに』のスローガンのもと、これまでの伴走型支援、相談業務の取組みをより一層加速するとともに、新たな課題等に対応することで、“最初に相談される金融機関”を目指し、役職員一同尽力する所存でございますので、一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年6月

吉備信用金庫

理事長 清水 宏之



事業の概要

会 員

協同組織金融機関の理念である相互扶助の精神のもとで、地域に密着した営業活動を展開しましたが、個人会員の高齢等脱退による減少により期末の会員数は110人減少の9,182人、出資金は252百万円となりました。

預 金 積 金

要求性預金は、個人の定期性預金からの預け替え等により4,483百万円増加しました。定期性預金は、個人の要求性預金への預け替や公金の減少等により6,963百万円減少しました。総預金では期中2,479百万円(1.33%)減少しました。

貸 出 金

事業者のお客様に対しては、企業の課題解決による企業価値向上を目指す営業活動を展開し、担保・保証に依存しない事業性評価融資を推進しました。また、個人のお客様に対しては、ライフスタイルを的確に把握した上で、様々なニーズに対して情報を提供し、住宅ローン、個人ローン等の商品をご提案しましたが、コロナ対策融資の資金滞留や年度前半の個人消費の自粛により、貸出金残高は期中832百万円(1.29%)減少しました。

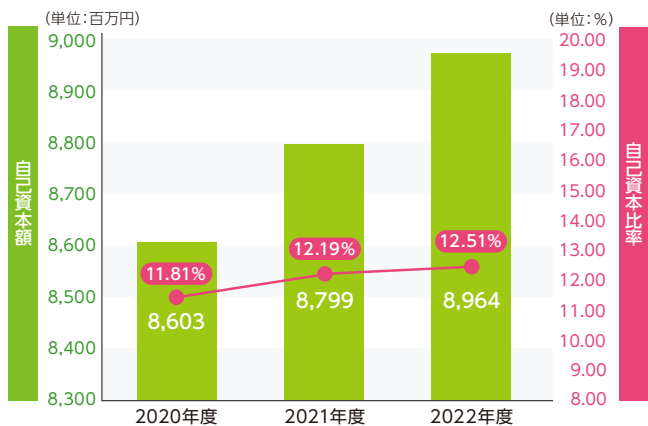
損 益 の 状 況

貸出金残高の減少等により貸出金利息収入が減少したものの、有価証券運用益は増加しました。経費削減効果もあり、経常利益は前期比11百万円増益の292百万円、税引前当期利益は同6百万円増益の287百万円となりました。当期純利益は法人税等により同10百万円減益の212百万円となりました。

自己資本の充実の状況

2023年3月末現在の自己資本額は165百万円増加し8,964百万円となりました。自己資本比率は、自己資本の増加やリスクアセット等の減少により前期比0.32ポイント上昇し、**12.51%**と国内基準の4%を大きく上回り、皆様に安心していただける体力を保持しております。

自己資本比率の推移



貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部		負債の部	
現金	1,455	預金積金	183,548
預け金	52,544	当座預金	2,277
金銭の信託	542	普通預金	100,328
有価証券	72,477	貯蓄預金	1,151
国債	11,629	定期預金	75,167
地方債	15,800	定期積金	3,875
社債	28,694	その他の預金	748
株式	107	借入金	816
その他の証券	16,245	借入金	816
貸出金	63,493	その他負債	350
割引手形	130	未決済為替借	31
手形貸付	1,562	未払費用	74
証書貸付	59,531	給付補填備金	1
当座貸越	2,269	未払法人税等	56
その他資産	985	前受収益	7
未決済為替貸	25	払戻未済金	0
信金中金出資金	704	職員預り金	121
前払費用	10	リース債務	23
未収収益	219	資産除去債務	3
その他の資産	25	その他の負債	28
有形固定資産	1,416	賞与引当金	63
建物	538	役員退職慰労引当金	43
土地	736	偶発損失引当金	4
リース資産	23	再評価に係る繰延税金負債	48
建設仮勘定	0	債務保証	353
その他の有形固定資産	116	負債の部合計	185,228
無形固定資産	10	純資産の部	
ソフトウェア	8	出資金	252
その他の無形固定資産	1	普通出資金	252
前払年金費用	114	利益剰余金	8,714
繰延税金資産	267	利益準備金	252
債務保証見返	353	その他利益剰余金	8,461
貸倒引当金	△ 1,249	特別積立金	7,362
(うち個別貸倒引当金)	△ 1,122	(経営体質強化積立金)	(1,750)
資産の部合計	192,413	当期末処分剰余金	1,099
		会員勘定合計	8,967
		その他有価証券評価差額金	△ 1,830
		土地再評価差額金	47
		評価・換算差額等合計	△ 1,783
		純資産の部合計	7,184
		負債及び純資産の部合計	192,413

(注記事項)

1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

自 2022 年 4 月 1 日
至 2023 年 3 月 31 日

(単位：千円)

科目	金額	金額
経常収益		1,830,155
資金運用収益	1,579,098	
貸出金利息	908,436	
預け金利息	58,466	
有価証券利息配当金	594,957	
その他の受入利息	17,238	
役務取引等収益	157,762	
受入為替手数料	58,989	
その他の役務収益	98,773	
その他業務収益	46,940	
国債等債券売却益	30,975	
その他の業務収益	15,965	
その他経常収益	46,354	
償却債権取立益	20	
株式等売却益	94	
金銭の信託運用益	42,493	
その他の経常収益	3,746	
経常費用		1,537,460
資金調達費用	20,080	
預金利息	17,545	
給付補填備金繰入額	779	
借用金利息	1,174	
その他の支払利息	581	
役務取引等費用	149,156	
支払為替手数料	17,712	
その他の役務費用	131,443	
その他業務費用	61,856	
国債等債券償還損	59,879	
その他の業務費用	1,976	
経費	1,275,303	
人件費	809,104	
物件費	423,113	
税金	43,085	
その他経常費用	31,065	
貸倒引当金繰入額	27,420	
株式等売却損	167	
その他資産償却	20	
その他の経常費用	3,457	
経常利益		292,694
特別損失		4,725
固定資産処分損	4,725	
税引前当期純利益		287,969
法人税、住民税及び事業税	73,369	
法人税等調整額	2,054	
法人税等合計		75,424
当期純利益		212,545
繰越金(当期末首残高)		887,003
当期末処分剰余金		1,099,549

(注記事項)

- 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。
- 出資 1 口当たり当期純利益金額 840 円 28 銭

剰余金処分計算書

自 2022 年 4 月 1 日
至 2023 年 3 月 31 日

(単位：円)

科目	金額
当期末処分剰余金	1,099,549,277
剰余金処分額	47,595,983
利益準備金	13,000
普通出資に対する配当金	(年 3.0%) 7,582,983
特別積立金	40,000,000
(経営体質強化積立金)	(40,000,000)
繰越金(当期末残高)	1,051,953,294

以上のとおり報告いたします

2023 年 6 月

吉備信用金庫



理事長 清水 宏之

常務理事 平田 三喜男

常勤理事 武政 賢二

常勤理事 森 英之

理事 水松 幹夫

理事 下山 仁司

理事 上野 研二

理事 風早 秀義

前記の各項を監査した結果、その正確なことを確認しました。

常勤監事 堀 信明

監事 加藤 辰彦

監事 安藤 覺

きびしんコンサルティングパッケージ

YORI-SOI

～よりそい～

お客様に寄り添い、
責任を持ってより深い経営課題の解決に繋げる
新しいサブスクリプション型支援サービス

詳しくはお近くの支店まで



2022年 総社西支店での終活セミナーの様子



きびしんの 選べる相談会 & セミナー

ちょっと話を
聴いて欲しい!



老後の資金が
心配だな...

きびしんでは各種セミナー・相談会を開催しています。

お悩み事にあわせて、ぜひご参加ください。

開催状況・ご予約は当金庫ホームページ、またはお近くの支店へどうぞ。



住宅・空家・事業相談の日

【住宅相談】 毎月第2木曜日(予約制)

【空家相談】 偶数月第3木曜日(予約制)
奇数月第3日曜日(予約制)

【事業相談】 毎月第3火曜日(予約制)
※変更される場合があります

ご予約 TEL:0866-95-2127

